

週間漁海況情報 2026年第29号

令和8年7月28日発行

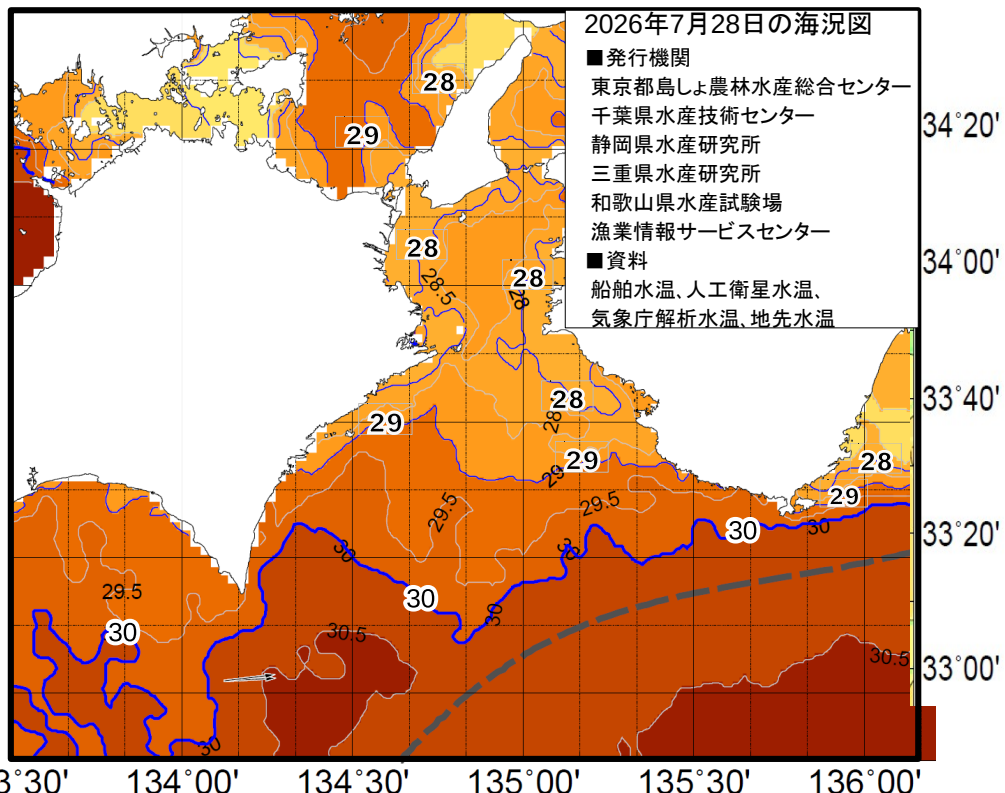
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖50マイル付近、潮岬沖20マイル付近を流れ、室戸岬で「離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は29～30℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で28～29、紀伊水道で27～28、海部沿岸で27～29℃台となっている。



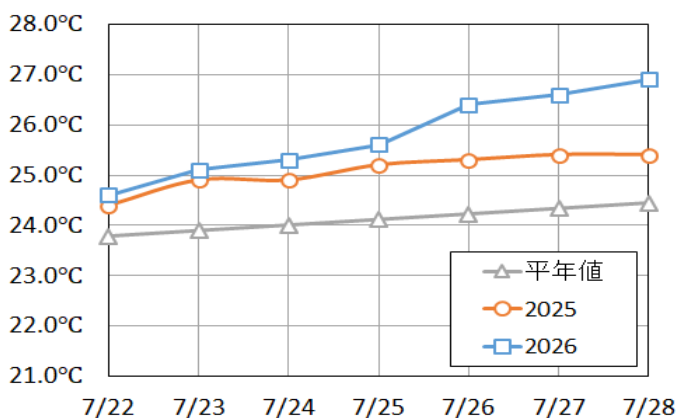
※黒潮の離接岸の表現
室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

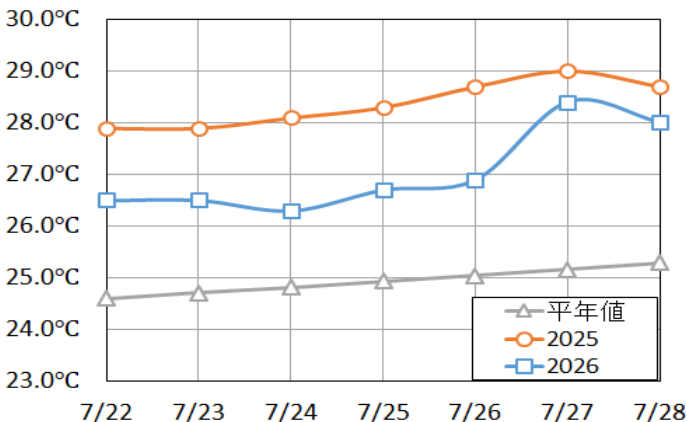
2. 地先水温(7月22日～7月28日)

鳴門地区の水温は、24.6～26.9℃で「やや高め」から「高め」で推移。浅川地区は、26.3～28.4℃で「高め」から「かなり高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、0.5～1.9℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(7月29日～8月4日)

黒潮は、室戸岬沖で「離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「高め」、浅川地区で「かなり高め」で推移する見込み。

漁況

(7月20日～7月26日)

1. 紀伊水道（標本漁協：4）

船びき網では、シラスが減って116.6トン水揚げされた。

延縄では、ハモが中主体に9.3トン、あまだい類が減って0.4トン水揚げされた。

底びき網では、ハモが減って中主体に7.7トン、いとより類が増えて小主体に0.8トン、マダイが大きく増えて0.6トン水揚げされた。

小型定置網では、イサキが減って1トン、マアジが増えて豆あじ級主体に0.3トン、カンパチが大きく増えて0.2トン、マダイが大きく減って0.2トン水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

釣りでは、キハダが大きく増えて1.1トン水揚げされた。

小型定置網では、ウルメイワシが大きく増えて0.2トン水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	72	シラス	116,640	1,620		↘
	延縄	66	ハモ	9,331	141	中主体	→
		46	あまだい類	360	8		↘
	底びき網	41	ハモ	7,694	188	中主体	↘
		31	いとより類	834	27	小主体	↗
		40	マダイ	647	16		↗↗
	小型定置網	18	イサキ	983	55		↘
		17	マアジ	263	15	豆あじ級主体	↗
		13	カンパチ	245	19		↗↗
		22	マダイ	202	9		↘↘
海部沿岸	釣り	14	キハダ	1,099	78		↗↗
	小型定置網	2	ウルメイワシ	206	103		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘